学校番号	T3009

令和８年度　外国語科

教科	国際	科目	(学)コリアンカルチャー	単位数	1単位	年次	4年次
使用教科書							
副教材等	自作教材						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

韓国朝鮮は、日本にいちばん近い外国です。昔から文化や技術の交流があり、日本の歴史とも深く関わってきました。
食べ物や服装、行事や芸能などを知ることは、日本の文化を見つめ直すことにもつながります。そして、自分自身を知ることにもなります。
異なる文化を知ることは、未来への第一歩です。異文化への扉を開き、多文化共生社会への一歩を踏み出しましょう。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】韓国朝鮮、在日コリアンの地理歴史や衣食住文化、生活慣習、行事、伝統的な遊び、伝統芸能等についての理解を深める。
【思考力、判断力、表現力等】韓国朝鮮と日本の文化における共通点や相違点について考察し、意見交換することができる。韓国朝鮮と日本が今後も友好的な関係を築いていくために自分たちができることは何か、意見交換することができる。
【学びに向かう力、人間性等】多文化共生、国際理解の大切さについて考え、お互いを配慮し合いながら意見交換することができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	韓国朝鮮の衣食住文化や伝統芸能、遊び等について、体験しながら理解を深めることができる。韓国朝鮮、在日コリアンの歴史について概要を理解することができる。	韓国朝鮮の衣食住文化や伝統芸能、遊び等について社会背景について考察し、日本との共通点や相違点について意見をまとめることができる。多文化共生社会を築いていくために自分たちができることは何か、意見交換することができる。	多文化共生、国際理解の大切さについて、お互いを配慮し合いながら主体的、友好的に意見交換しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	韓国朝鮮の食文化	・韓国朝鮮の食文化とマナー ・さまざまなキムチ ・伝統茶とその効用	a:韓国朝鮮の食文化（食べ方、キムチ、伝統茶等）について概要を理解できる。 b:韓国朝鮮と日本の食文化について共通点や相違点、関係性等を調べ考察し、意見をまとめることができる。 c:韓国朝鮮の食文化について理解するために、積極的に意欲をもって取り組んでいる。	ワークシート	ワークシート 発表	ワークシート 発表
	韓国朝鮮の衣文化	・韓服（チャマチョゴリ、パヂチョゴリ） ・折り紙でチマチョゴリ人形作製	a:韓国朝鮮の衣文化（さまざまな韓服、着方）について概要を理解できる。 b:韓国朝鮮と日本の衣文化について共通点や相違点、関係性等を調べ考察し、意見をまとめることができる。 c:韓国朝鮮の衣文化について理解するために、積極的に意欲をもって取り組んでいる。	ワークシート	ワークシート 発表	ワークシート 発表
	ハングルの表現	・ハングル書道 ・デザイン文字	a:ハングルのしくみや成り立ちを理解できる。自分が書きたい単語を選び、ハングルで表現できる。 b:魅力的なハングルを書くためにはどうしたらいいか思考し表現することができる。書いた単語について選んだ理由や工夫した点等について、韓国朝鮮語、時には日本語で他者にわかりやすく表現できる。 c:自分の考え、言いたいことを主体的に他者に伝えようとしている。積極的に他者の作品の良い所に目を向けようとしている。	ワークシート 作品	作品 発表	作品 発表
後期	韓国朝鮮の伝統芸能	・伝統楽器視聴、体験 ・年中行事 ・伝統遊び体験	a:韓国朝鮮の伝統芸能や行事、遊びについて概要を理解できる。 b:韓国朝鮮と日本の伝統芸能や行事、遊びについて共通点や相違点、関係性等を調べ考察し、意見をまとめることができる。 c:韓国朝鮮の伝統芸能や行事、遊びについて理解するために、積極的に意欲をもって取り組んでいる。	ワークシート	ワークシート 発表	ワークシート 発表
	韓国朝鮮の暮らしと	・伝統家屋と部屋のしくみ ・現代の住まいと暮らし ・一日の生活	a:韓国朝鮮の暮らしや住まいについて概要を理解できる。 b:韓国朝鮮と日本の暮らしや住まいについて共通点や相違点、関係性等を調べ考察し、意見をまとめることができる。 c:韓国朝鮮の暮らしや住まいについて理解するために、積極的に意欲をもって取り組んでいる。	ワークシート	ワークシート 発表	ワークシート 発表
	多文化共生につい	・朝鮮半島の歴史 ・在日コリアンの歴史 ・多文化共生社会	a:韓国朝鮮や在日コリアン、日本の歴史の関連性について概要を理解できる。 b:平和な多文化共生社をつくっていくために自分ができることについて考察し、意見をまとめることができる。 c:積極的に意欲をもって意見交換している。	ワークシート	ワークシート 発表	ワークシート 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度